

ロシア（極東）

経済概況

2010年の極東地方の鉱工業生産は対前年比7.4%増で、ロシア全体をやや下回る伸びだった。伸び率が高かった地域は、ハバロフスク地方（24.7%）、サハ共和国（ヤクーチア）（17.5%）である。サハ共和国に関しては、原油生産80.3%増、石炭生産56.1%増といったところが引っ張っていると考えられる。一方、ハバロフスク地方に関しては、ロシア連邦統計庁資料に示された主な増産品目の中で25%を超える伸びを示しているのは、鋼材の43.4%増しかなく、全体として24.7%の増加をもたらした要因についてはよくわからない。産業構造上、航空機や造船などの軍需産業が大きな位置を占めているだけに、これらの産業での特需があったのではないかと推測するのだが、数字の裏付けを得ることはできなかった。

消費者物価上昇率は前年よりもさらに下がって、7.7%となった。カムチャッカ地方、サハリン州が二桁の上昇率となったが、それ以外は一桁の上昇に留まった。極東では、食料品が9.3%、非食料品が5.1%、有償サービスが8.9%の上昇であった。非食料品及び有償サービスは全国の上昇率（それぞれ5.0%、8.1%）とほぼ同じ水準であったが、食料品（全国上昇率は12.9%）が相対的に低かった分だけ、極東の物価上昇が抑えられた形となっている。なお、今年末には議会選挙、来年春には大統領選挙を控え、財政・金融政策が緩むことが予想されるので、物価上昇率は今年から来年にかけて再び高まる可能性が高い。

ロシア極東からのエネルギー資源供給

2011年3月11日の東日本大震災は、エネルギー需給構造に大きな影響を与えることになる。当面、福島第1原発などの稼働停止に伴う電力供給不足の代替電源を緊急に確保する必要があり、休止中の火力発電所の運転再開や既存の火力発電所の稼働率向上などが図られている。さらに、ガスタービン発電設備の導入などを急いでいる。

長期的にも、原子力発電への逆風が強まることは確実であり、発電所の新增設が難しくなる一方、安全基準の強化に伴う既設発電所の長期休止・廃止なども想定される。2010年8月に経済産業省が発表した「長期エネルギー需給

見通し（再計算）」では、CO₂排出削減を進めるためにも、原子力発電を将来にわたる基幹電源として推進することが前提とされていた。一次エネルギー供給に占める原子力の割合は、2007年実績では10%であったが、2030年には最大で20%を超えるとの見通しを示していた。今や、この見通しが実現する可能性は小さいと言えよう。今回の事態により、社会的にも政策的にも再生可能エネルギーへの志向が一層強まるだろうが、それによる十分な供給体制が整うまでの間も安定的な電力供給体制を維持するという現実的観点から、技術的に確立された火力発電が果たすべき役割は大きい。

こうした中、近年日本へのエネルギー資源供給源として存在感を増してきているロシア極東の位置づけは一層高まることとなろう。ロシアからのLNG輸入（サハリン2プロジェクト）は2009年に開始され、2010年には早くも日本の輸入の9.3%を占めるに至った。また、原油輸入も、従来のサハリン産原油に加えて2010年からは「東シベリア～太平洋パイプライン」経由の原油の輸入が開始され、ロシアからの輸入量合計が全輸入量の7.1%となったところだ。ロシア政府の対応も早く、地震発生翌日の3月12日にはプーチン首相が日本へのLNGの追加供給の可能性について言及している。3月22日には、セーチン副首相が河野駐ロ大使に対して、石油、天然ガス、石炭及び電力の対日供給関連のプロジェクトでの協力提案を行った。日本企業に関心を寄せる案件もあり、新たな日ロエネルギー協力のきっかけとなることが期待される。

折しも、4月25日に石油資源開発（株）や伊藤周商事（株）などは、共同出資する極東ロシアガス事業調査（株）を通じて、年産1,000万トン規模の液化天然ガス（LNG）プラントをウラジオストク市近郊に建設するプロジェクトに関してガスプロムと共同事業化調査を行うことに合意した。

さらに、今回の地震の影響は日本国内のみに留まらない。日本と同様に、原子力発電を積極的に推進しようとしていた国々で、政策転換が行われることになれば、世界的に化石燃料需給はタイトになる。ロシアから中国への天然ガス輸出については、既に何年も交渉が続けられているが、価格面で折り合っていないと伝えられる。今回の地震は、間接的にこうした交渉へも影響を与えるものと考えられる。

（ERINA調査研究部主任研究員 新井洋史）

鉱工業生産高成長率（前年同期比%）

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	09・1-3月	09・1-6月	09・1-9月	2010	10・1-3月	10・1-6月	10・1-9月
ロシア連邦	8.0	5.1	6.3	6.3	2.1	▲10.8	▲14.3	▲14.8	▲13.5	8.2	5.8	10.2	8.9
極東連邦管区	7.5	2.6	4.2	22.6	17.9	3.5	3.4	6.0	3.1	7.4	12.2	13.8	8.3
サハ共和国	12.5	▲6.6	0.0	0.2	3.5	▲8.7	▲2.6	▲6.6	▲12.8	17.5	8.2	17.3	17.1
カムチャッカ地方	0.3	6.6	1.6	3.9	3.0	▲7.5	▲2.1	▲9.3	▲4.5	5.0	6.1	10.4	4.4
沿海地方	17.8	19.7	12.6	1.0	8.6	▲4.5	▲2.7	▲8.4	▲5.0	11.5	8.9	9.5	7.7
ハバロフスク地方	1.7	4.5	▲10.7	9.1	▲12.1	▲5.2	▲7.3	▲9.7	▲9.3	24.7	23.7	29.1	28.2
アムール州	0.2	▲4.3	4.7	6.4	11.5	10.6	12.6	16.7	11.5	4.6	8.6	6.1	0.6
マガダン州	▲4.4	2.6	▲11.2	▲7.3	1.1	5.9	11.3	17.9	3.8	3.8	9.5	11.5	6.9
サハリン州	9.3	12.7	31.1	2.1倍	▲13.0	21.9	21.4	23.0	24.5	1.2	16.1	12.2	3.2
ユダヤ自治州	1.0	3.0	4.2	10.5	5.2	▲8.3	▲13.2	▲14.4	▲11.4	1.2	3.8	5.0	5.0
チュコト自治管区	6.2	20.4	▲9.1	▲11.2	3.1倍	38.1	▲15.3	3.3倍	68.9	▲6.2	11.6	1.2	▲2.9

（出所）『ロシア統計年鑑（2009年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2009年第1四半期、9月；2010年12月）』；『極東連邦管区の社会経済情勢（2010年第1、第2四半期）』（ロシア連邦国家統計庁）。

固定資本投資成長率（前年同期比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	09・1-3月	09・1-6月	09・1-9月	2010	10・1-3月	10・1-6月	10・1-9月
ロシア連邦	13.7	10.9	16.7	22.7	9.8	▲ 16.2	▲ 15.6	▲ 18.8	▲ 18.9	6.0	▲ 4.1	1.3	3.7
極東連邦管区	40.3	7.4	2.3	18.9	7.8	29.9	33.7	19.7	12.4	▲ 1.9	▲ 34.7	▲ 16.9	▲ 9.4
サハ共和国	5.7	30.2	2.1	92.2	12.0	99.5	45.4	42.5	31.8	▲ 42.7	24.4	▲ 61.9	▲ 53.9
カムチャッカ地方	▲ 26.3	12.0	5.2	33.5	1.5	▲ 8.0	3.3	▲ 20.0	3.1	7.1	2.6倍	169.8	13.3
沿海地方	8.3	29.3	6.4	20.6	33.7	60.8	3.2倍	155.6	2.2倍	17.1	▲ 36.5	▲ 3.9	13.4
ハバロフスク地方	23.7	1.8	8.7	22.9	1.6	0.1	▲ 30.6	▲ 25.3	▲ 2.6	27.4	2.6倍	72.9	31.2
アムール州	3.2	▲ 5.3	5.1	38.9	21.8	34.6	37.1	12.2	4.7	14.1	▲ 26.4	5.3	9.5
マガダン州	15.2	5.3	23.9	28.7	2.4	▲ 19.6	▲ 7.2	▲ 12.0	▲ 6.3	▲ 19.2	▲ 36.6	▲ 13.3	▲ 2.7
サハリン州	2.8倍	1.7	0.3	▲ 18.1	▲ 6.7	▲ 32.1	▲ 14.1	▲ 32.3	▲ 36.0	7.8	▲ 8.9	11.7	14.1
ユダヤ自治州	2.1倍	54.5	▲ 1.2	20.3	▲ 18.5	▲ 10.2	▲ 20.4	▲ 23.1	3.8	2.1倍	2.8倍	193.4	2.3倍
チュコト自治管区	▲ 35.9	▲ 38.6	▲ 38.6	1.6	37.5	34.5	11.2倍	7.4倍	2.8倍	▲ 68.9	6.0	▲ 94.8	▲ 77.4

（出所）『ロシア統計年鑑（2009年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2009年4、10月、2010年1、10月；2011年1月）』；『極東連邦管区の社会経済情勢（2010年第1、第3四半期）』（ロシア連邦国家統計庁）。

小売販売額成長率（前年同期比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	09・1-3月	09・1-6月	09・1-9月	2010	10・1-3月	10・1-6月	10・1-9月
ロシア連邦	13.3	12.8	14.1	16.1	13.5	▲ 5.5	▲ 1.1	▲ 3.0	▲ 5.3	4.4	1.3	3.4	4.4
極東連邦管区	10.3	12.5	12.9	11.2	10.4	0.2	0.5	1.2	▲ 0.3	3.4	5.0	4.3	4.8
サハ共和国	2.3	5.5	8.6	7.4	7.6	2.1	0.6	2.5	1.9	3.6	1.3	2.8	4.3
カムチャッカ地方	2.4	5.3	10.8	12.8	9.4	2.0	▲ 1.4	1.1	2.0	1.6	▲ 3.4	0.3	0.8
沿海地方	15.6	19.0	12.9	11.8	9.9	▲ 2.9	▲ 1.9	0.2	▲ 2.7	1.4	4.3	1.5	1.7
ハバロフスク地方	10.2	13.5	13.3	15.3	7.9	3.8	5.6	4.5	3.9	6.2	5.2	2.8	5.3
アムール州	16.9	10.6	13.7	12.0	12.8	▲ 2.5	3.1	1.0	▲ 1.7	6.0	6.5	5.2	4.5
マガダン州	2.3	8.3	9.6	10.0	3.1	▲ 1.4	▲ 1.9	▲ 2.1	▲ 2.3	3.7	7.4	6.4	5.5
サハリン州	14.9	14.6	22.1	7.9	20.0	0.2	▲ 3.3	▲ 2.4	▲ 3.9	1.6	10.7	14.0	13.0
ユダヤ自治州	15.2	9.5	5.4	6.1	8.1	1.9	3.5	2.2	1.6	1.5	1.3	2.8	2.7
チュコト自治管区	▲ 6.3	▲ 1.3	6.4	12.9	26.3	▲ 0.3	4.1	▲ 2.4	▲ 0.7	8.2	33.7	20.0	6.6

（出所）『ロシア統計年鑑（2009年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2010年3、9、12月）』；『極東連邦管区の社会経済情勢（2009年版、2010年第1、第2四半期）』（ロシア連邦国家統計庁）。

消費者物価上昇率（前年12月比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	09・1-3月	09・1-6月	09・1-9月	2010	10・1-3月	10・1-6月	10・1-9月
ロシア連邦	11.7	10.9	9.0	11.9	13.3	8.8	5.4	7.4	8.1	8.8	2.4	4.4	6.2
極東連邦管区	11.3	13.3	8.8	9.6	13.6	9.7	6.2	7.9	8.8	7.7	2.1	4.5	5.5
サハ共和国	10.8	12.1	11.9	9.0	12.5	8.2	4.3	6.1	7.1	6.0	1.2	3.7	4.6
カムチャッカ地方	11.3	21.5	11.6	10.1	14.8	10.7	7.5	9.0	10.0	10.2	1.5	6.3	7.7
沿海地方	10.8	12.4	7.1	9.7	13.5	9.5	6.3	8.0	8.4	7.0	1.9	3.0	4.1
ハバロフスク地方	13.8	13.6	8.7	9.8	14.1	9.5	6.2	6.8	8.5	8.1	2.1	5.7	6.4
アムール州	12.6	13.2	9.1	9.6	14.1	9.6	6.9	8.3	8.8	9.4	2.2	5.3	7.2
マガダン州	9.4	12.4	8.1	13.3	13.4	13.4	10.0	11.4	12.4	8.5	2.2	4.1	6.1
サハリン州	11.5	14.1	10.4	11.8	13.1	10.7	4.9	8.0	9.8	10.0	5.5	7.0	8.2
ユダヤ自治州	12.1	14.5	5.5	11.7	15.0	12.2	7.3	9.6	11.5	9.5	2.9	4.6	6.3
チュコト自治管区	11.1	15.3	11.2	7.5	9.9	17.2	10.0	14.0	16.8	1.4	3.0	4.6	2.2

（出所）『ロシア統計年鑑（各年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2009年3月、2010年6、9、12月）』；『極東連邦管区の社会経済情勢（2010年第1四半期）』（ロシア連邦国家統計庁）。

実質貨幣所得成長率（前年同期比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	09・1-3月	09・1-6月	09・1-9月	2010	10・1-3月	10・1-6月	10・1-9月
ロシア連邦	11.2	11.7	14.1	13.1	3.8	0.9	▲ 1.4	0.0	▲ 1.4	3.8	6.3	4.5	4.3
極東連邦管区	8.6	10.4	12.1	10.8	3.4	2.7	▲ 2.5	▲ 0.1	▲ 0.5	3.6	7.5	5.6	7.5
サハ共和国	6.1	5.8	6.1	5.1	8.6	1.4	3.4	2.6	1.3	2.1	▲ 1.1	1.8	3.2
カムチャッカ地方	5.9	6.8	7.1	8.7	4.9	3.6	0.0	▲ 0.5	0.7	6.4	8.5	13.4	9.5
沿海地方	14.7	15.4	15.0	10.6	4.0	4.7	▲ 7.3	▲ 0.8	3.7	6.4	5.2	8.1	9.1
ハバロフスク地方	6.9	8.5	14.3	12.1	▲ 4.9	8.1	▲ 8.7	▲ 2.3	▲ 5.0	5.7	19.1	▲ 2.5	9.1
アムール州	5.5	9.6	10.3	19.6	11.5	▲ 3.2	17.7	13.2	7.2	▲ 1.3	6.7	11.8	9.0
マガダン州	2.1	3.1	9.1	6.8	1.0	▲ 0.9	▲ 1.5	▲ 2.2	0.0	1.8	14.6	▲ 2.9	4.5
サハリン州	10.7	14.4	14.1	12.4	6.8	▲ 2.6	▲ 8.0	▲ 7.5	▲ 9.6	▲ 1.5	2.9	12.9	6.4
ユダヤ自治州	7.0	8.3	8.3	5.5	12.0	3.7	5.0	2.5	2.0	2.1	2.1	5.9	2.7
チュコト自治管区	▲ 5.2	17.3	7.2	4.4	5.2	▲ 7.9	▲ 11.9	▲ 14.0	▲ 12.0	▲ 10.2	5.7	▲ 6.7	▲ 13.0

（出所）『ロシア統計年鑑（2009年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2009年4月、2010年4、7、10月；2011年1月）』（ロシア連邦国家統計庁）。

平均月額名目賃金（ルーブル）

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	09・1-3月	09・1-6月	09・1-9月	2010	10・1-3月	10・1-6月	10・1-9月
ロシア連邦	6,740	8,555	10,634	13,593	17,290	18,795	17,441	17,929	18,087	21,193	19,485	20,145	20,438
極東連邦管区	9,115	11,508	13,711	16,713	20,778	23,308	21,485	22,024	22,224	26,066	23,956	24,634	25,043
サハ共和国	11,315	13,437	16,168	19,409	23,816	26,570	24,464	25,143	25,368	28,630	25,721	26,545	27,199
カムチャッカ地方	12,298	15,477	18,541	21,815	27,254	31,676	28,449	30,612	30,610	36,504	32,481	34,826	34,891
沿海地方	7,033	8,926	10,903	13,174	16,805	19,002	17,563	17,967	18,129	21,895	20,093	20,841	21,128
ハバロフスク地方	8,948	11,336	12,888	15,884	18,985	20,995	19,383	19,755	19,959	23,064	21,310	21,667	22,107
アムール州	7,354	9,392	11,111	13,534	16,665	18,846	17,225	17,832	17,963	21,843	20,418	20,732	21,015
マガダン州	11,175	14,673	17,747	22,102	28,030	33,027	29,038	30,054	30,668	37,646	33,084	34,415	35,837
サハリン州	11,711	15,243	18,842	23,346	30,060	33,261	31,893	31,697	31,947	35,808	34,997	34,579	34,946
ユダヤ自治州	6,514	8,190	9,529	11,969	15,038	16,866	15,544	15,751	16,013	20,247	19,240	19,741	19,692
チュコト自治管区	18,618	23,314	25,703	30,859	38,317	42,936	39,376	40,669	40,474	47,383	42,950	45,657	45,430

（出所）『ロシア統計年鑑（2009年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2009年4月、2010年1、10月；2011年1月）』；『極東連邦管区の社会経済情勢（2010年第2四半期）』（ロシア連邦国家統計庁）。